

4 セット内容

製品パッケージには以下のパーツがセットされています。ご使用前にすべてが揃っていることをご確認ください。方が不足がございましたら、お手数ですがお問い合わせいただいた販売店までご連絡下さい。



● B+COM Station 本体× 1 個



● アンテナ× 2 本



● データ通信用 USB アダプターケーブル× 1 本

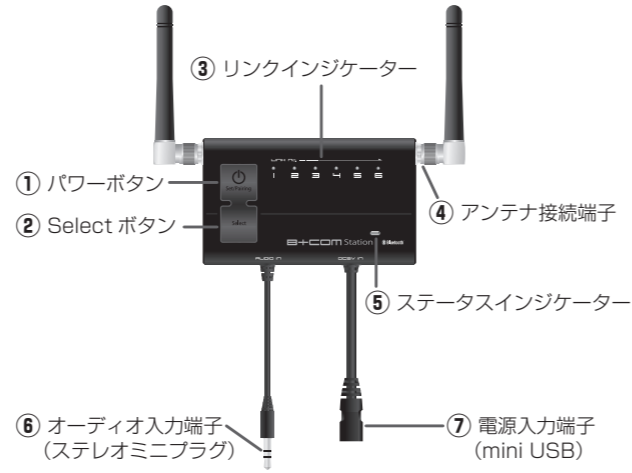


● 本体固定用面ファスナー × 1 枚



● 保証書・説明書 (本書) × 1 組

5 B+COM Station 各部の名称と機能



- ① **パワーボタン**
電源の ON/OFF、ペアリング、コネクト操作を行うボタンです。
- ② **Select ボタン**
ペアリングセレクト、リンクセレクトを行うボタンです。
- ③ **リンクインジケータ**
ヘッドセットとの接続状態を 1～5 は緑 LED、6 は橙 LED で表示します。
- ④ **アンテナ接続端子**
Bluetooth 通信を行うためのアンテナを接続する端子です。
- ⑤ **ステータスインジケータ**
電源の ON、OFF、ペアリングモードの状態を LED で表示します。
- ⑥ **オーディオ入力端子 (3.5mm ステレオミニプラグ)**
ナビや音楽プレーヤーのイヤホン端子に接続し全員で音声を聴きます。
- ⑦ **電源入力端子 (mini USB)**
本機へ電源供給するための端子です。ミニ USB5V の電源を接続します。

B+COM Station 仕様

*本仕様および形状は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

型名	: GTS216
Bluetooth Ver.	: 2.1+EDR
RF レンジ	: Class1
入力電源	: DC5V-0.5Ah
電源入力端子	: mini-USB
消費電力	: 最大 1.5W
電波仕様	: キャリア周波数 2.402 ~ 2.480GHz データ伝送速度 3Mbps (最大)
周波数拡散方式	: FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
変調方式	: GFSK (Gaussian Frequency Shift Keying)
電波到達範囲	: 約 100m (双方の間に障害物等の無い場合)
対応プロファイル	: ICP
対応機器	: B+COM SB213、SB213.EVO ※要プログラムアップデート
接続可能台数	: 6 台 (推奨使用数 5 台 + エマージェンシー × 1 台)
外部入力ライン	: 音声入力 φ 3.5mm ステレオミニプラグ × 1 (ヘッドセットへの出力はモノラル音声)
認証	: Bluetooth、TELEC
本体サイズ・質量	: 100 × 60 × 14.5 (mm)、110g

SAMPLE

■ 連絡先 / 製品送付先
 サインハウス 〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 6-19-21
 TEL: 03-3702-5050 FAX: 03-3701-0700 URL: http://www.bolt.co.jp

11.11

6 使用前の準備

- ご使用にあたって**
- 本体に強い衝撃を与えないで下さい。破損や故障の原因になります。
 - 油類を付着させないで下さい。ガソリンやオイルなどが付着すると、表面の劣化や故障の原因となります。
 - 本体に無理な力をかけないで下さい。可動範囲には限りがあります。無理に力をかけると破損や故障の原因になります。
 - コネクターは根元を持って確実に抜き差しして下さい。ケーブルを引っ張ると破損や故障の原因となります。

① B+COM Station と接続するヘッドセット「SB213.EVO」「SB213」のプログラムアップデートを行う。

- B+COM Station と接続する SB213.EVO または SB213 はプログラムのアップデートが必要です。
- プログラムは SB213.EVO と SB213 はそれぞれ専用のプログラムとなりますのでご注意ください。
- プログラムは弊社ウェブサイトにてございますので、ダウンロードして各機器にインストールしてください。

www.bolt.jp へアクセス。B+COM インカムサイトへ

② アンテナの取付

- B+COM Station は 2 本のアンテナを使用することで本来の通信が可能となります。
- 付属の 2 本のアンテナを本体のアンテナ接続端子に接続します。
- 本体とアンテナを押さえながら手でアンテナ根本固定部をねじ込んで固定します。



アンテナは必ず使用してください！正常に通信ができなくなります。アンテナは無理な力を掛け過ぎず確実に締め込んでください。

③ B+COM Station を車体へ装着する

B+COM Station はいずれかの一台のバイクへ搭載して走行します。本製品に付属の面ファスナーを車体の平らな場所へ貼り付け、本器を装着するか、別売の「サインハウス・マウントシステム」で B+COM Station 専用のホルダーで車体へ確実に装着します。



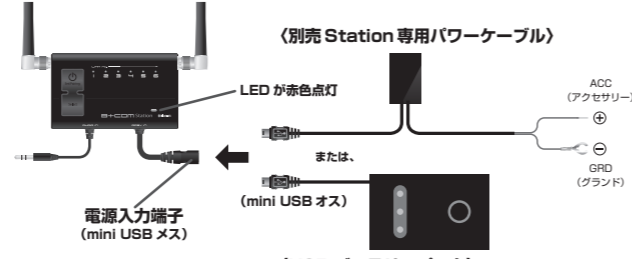
マウントシステムは A・B・C の 3 つの構成パーツで組み立てます。B+COM Station 専用の A パーツは、「A-33」となります。B パーツと C パーツは車体に合わせてお選びください。詳しくは、弊社ウェブサイト www.bolt.co.jp をご覧ください。



面ファスナーはかなり強力です。無理な力で引き離すと本体裏蓋が歪み本体の破損および浸水の原因となります。力を掛けずに引き離しましょう！

④ B+COM Station に電源を供給する

B+COM Station は内蔵バッテリーは搭載していません。必ず外部からの電源供給が必要となります。別売の「B+COM Station & BC-DAT01C/M 専用 DC12v ⇒ mini USB DC5v 変換/ワーカーケーブル」を車体に装着し本機に接続して使用するが、市販の mini USB 出力の USB バッテリーパックを使用して本機に接続して使用するのどちらかとなります。これらを接続し給電が開始されると、本機のステータスインジケータが赤色に点灯します。



指定以外の車体から電源を供給する USB パワーケーブルをご使用されるとノイズが発生し通話に支障が出る場合がございます。

- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。
- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。
- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。
- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。

Bluetooth の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。

Bluetooth 接続

Bluetooth の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。

接続の可否

SYGN HOUSE



B+COM Station
Bluetooth グループトークサーバー GTS216
ユーザズマニュアル・保証書



WARNING 運転中は安全運転を最優先として B+COM をご使用ください。

はじめに

サインハウス「B+COM (ビーコム) Station Bluetooth グループトークサーバー」(以下 B+COM Station) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 B+COM Station は最新のデジタル無線技術「Bluetooth2.1+EDR」を採用しています。本製品は Bluetooth インターコム「B+COM SB213.EVO」および「B+COM SB213」と接続することで、推奨 5 台 + エマージェンシー 1 台の最大 6 台でグループ通話が行えます。また、外部入力端子にナビや音楽プレーヤーを接続することで、B+COM Station に接続したヘッドセットで通話をしながら音声を聴くことが可能です。
 本製品を安全に、良好な状態で、未長くお使いいただくために、ご使用前に本ユーザズマニュアルを必ずお読み下さい。
 ユーザズマニュアルは保証書も兼ねておりますので、大切に保管して下さい。

ご注意

- ・本ユーザズマニュアルに記載されている内容を無断転載することは禁止されております。
- ・製品の仕様、ならびに本ユーザズマニュアルの内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・本ユーザズマニュアルの内容に関してご不明な点などございましたら、弊社 WEB サイト (www.bolt.co.jp) をご覧いただくか、「保証書」に記載されている連絡先までお問い合わせください。
- ・「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、サインハウスはライセンスに基づいて使用しています。
- ・本製品は電波法に適合する TELEC の認証を取得し、日本国内での使用許可を得ています。
- ※ 海外では、国により電波使用制限があるため、本製品を使用する場合は現地の規定をご確認ください。

保証書 (本書) が無い場合は、いかなる理由でも保証対象外です！ 大切に保管ください。

Bluetooth の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。

- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。
- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。
- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。
- Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。

Bluetooth の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。Bluetooth 規格の無線機器の接続を推奨します。

接続の可否

7 電源の ON/OFF

電源を入れる



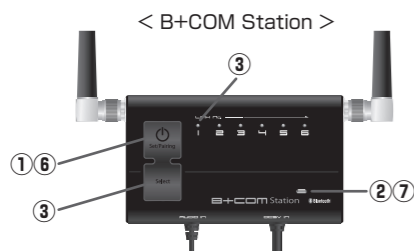
電源を切る



8 SB213.EVO または SB213 とペアリングをする (初期登録)

B+COM Station でグループ通話をするためにペアリングを行います。

B+COM Station を介してヘッドセット B+COM SB213.EVO または SB213 で最大 6 台 (人) で通話するには、各ヘッドセットとペアリング (初期登録) を行う必要があります。ペアリングは一台ずつ順番に行ってください。



- 電源 OFF 状態からパワーボタンを 5 秒間長押しします。
- ステータスインジケーターが赤青高速点滅に切り替わります。
- Select ボタンを押してペアリングしたいリンク番号に合わせます。
- パワーボタンを 1 回押し (セット) さらにもう一回押し (発信)。
- ペアリングモードの SB213/EVO が探索されると青色点滅になります。またセレクトした番号のリンク LED が常時点灯します。

最大 6 台まで接続する場合は、上記手順①～⑧の手順を繰り返します。ただし、③に関して 1 番から順番に行ってください。Station マスターは誰が何番にペアリングしたかを把握するとともに、各自は自分が何番でペアリングしたか把握しましょう！ B+COM Station に接続できる台数は最大で 6 台ですが、使用動作等の性能特性から推奨は 5 台となります。ペアリングを行う前に、SB213.EVO または SB213 はリセットを行ってください。

Station と接続して通話を行うには SB213/EVO のプログラムアップデートが必要です！

< SB213.EVO >



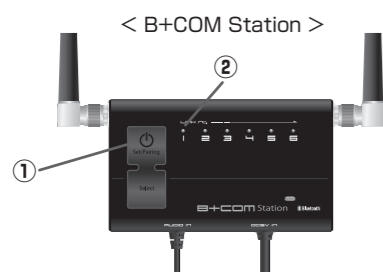
- メインボタンで電源を ON にし、Station ボタンを 5 秒間長押し。
- LED が赤色高速点滅に切り替わります (ペアリングモード)。
- LED が青色点滅に切り替わりペアリングが完了したら電源を OFF。

ペアリングを行うと機器に登録情報が格納されるため、電源 ON/OFF 毎の作業は不要です！ SB213 の場合は、④で B+COM ボタンを 5 秒間長押ししてペアリングモードにします。

ペアリングは 1 台ずつしか行えません！

9 ペアリングをした SB213.EVO や SB213 と接続して、グループ通話を楽しむ

B+COM Station から一斉に呼び出す。



ペアリング済みの各機器を全て電源 ON にします。

- をダブルクリックします。
- のインジケーター 1～6 が同時に点滅し 1 から順に接続を開始します。接続が成功した番号は 1～5 番は緑点灯、6 番は橙色点灯します。接続が完了するとヘッドセット側では着信音が出され通話が開始します。

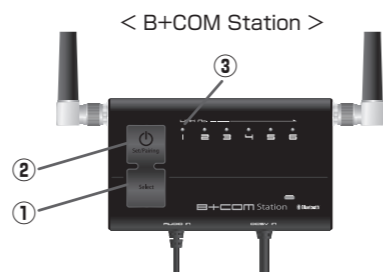
B+COM SB213.EVO または SB213 側から Station に接続する。



ペアリング済みの各機器を全て電源 ON にします。

- の Station ボタンをクリックします。発信音が出されます。※ SB213 の場合は B+COM ボタンを 1 クリックします。接続が成功すると Station のペアリング済み番号が点灯します。

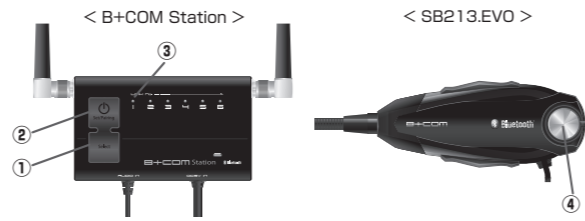
番号を指定 (セレクト) して B+COM Station から呼び出す。



ペアリング済みの各機器を全て電源 ON にします。

- をクリックすると③が点滅します。更にクリックし番号を合わせます。
- をダブルクリックし接続先のヘッドセットへ接続を開始します。
- 接続が成功すると 1～5 番は緑点灯、6 番は橙色に点灯します。接続が完了するとヘッドセット側では着信音が出され通話が開始します。

接続を終了する場合

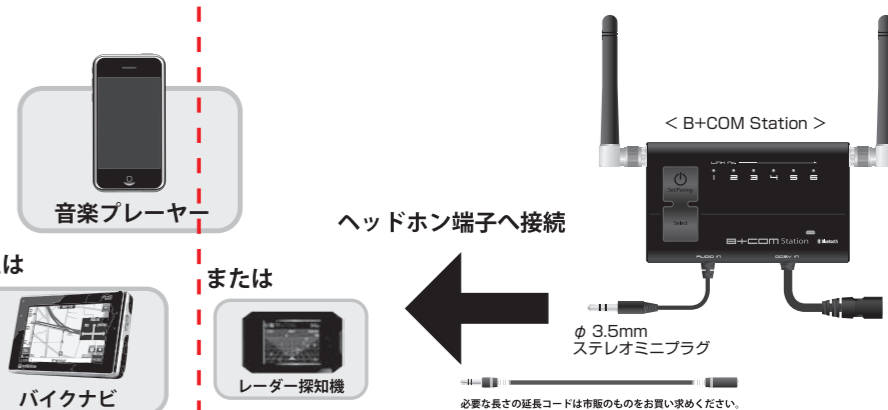


- を必要回クリックして接続した③の番号に点滅を合わせます。
- をダブルクリックします。SB213.EVO または SB213 から切断音が出され通話が終了します。SB213.EVO または SB213 側から切断したい場合は、④のメインボタンを 1 クリックします。

10 B+COM Station に音楽プレーヤー、ナビなどを接続して、音楽などを聞きながらグループで会話を楽しむ

B+COM Station のオーディオ入力端子に接続しましょう。

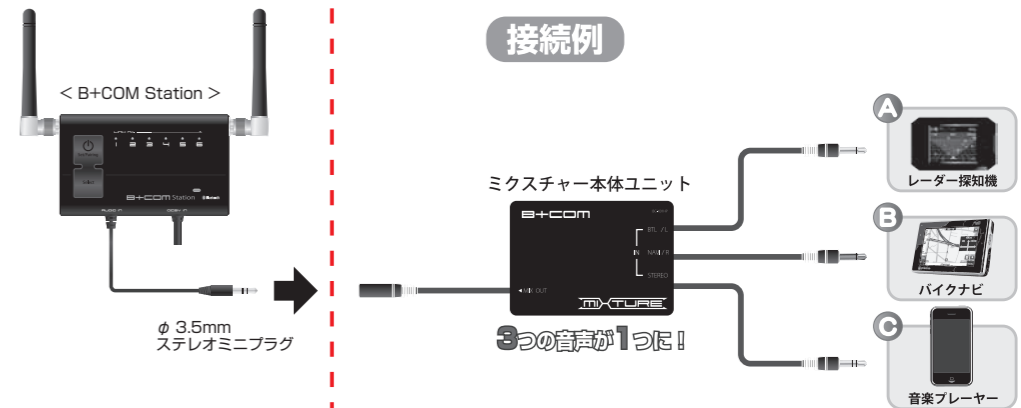
B+COM Station は、オーディオのライン入力を 1 系統搭載しています。B+COM Station を介しての通話中、入力ラインに接続した音声を BGM として通話と同時に聞くことが可能です。複数の機器の音声を聞きながら通話する場合は、別売の「B+COM MIXTURE」をお買い求めください。



音源がステレオでも音声はモノラル音声 (左右出力) となります。

B+COM Station で複数機器の音声を同時に聞きたい場合

B+COM Station は、オーディオのライン入力は 1 系統ですので、複数機器を接続することができません。別売の B+COM オプション「B+COM MIXTURE」を使用することで、MIXTURE に接続した音楽プレーヤー、ナビ、レーダーの各音声がミックスされ 1 つの音声と出力されます。B+COM Station の音声入力ラインを MIXTURE のラインアウトへ接続することで、B+COM Station に接続した SB213.EVO や SB213 で会話をしながらミックスされた音声を聞くことが可能となります。



接続例

ミクスチャー本体ユニット

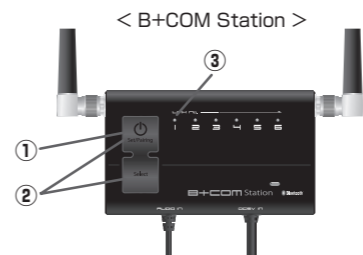


3つの音声が1つに!

11 リセット操作

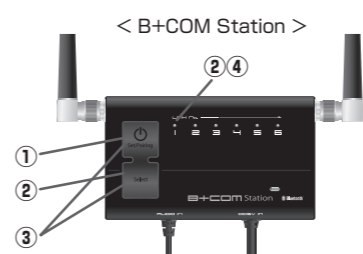
複数機器と重ねてペアリングを行った場合、メモリーがいっぱいとなり接続動作に影響が出る場合がございます。また、適正な操作を行っても「ペアリングがうまくできない」「ボタンを押しても反応しない」など正しく動作しない場合は、リセット作業を行い B+COM Station を初期状態に戻して下さい。

B+COM Station オールリセットする。



- 電源を ON にします。この時ペアリング済み機器と接続しないでください。
- パワーボタンと Select ボタンを同時に 5 秒間長押しします。
- 全てのリンクインジケーターが 3 秒間点灯するとリセット完了です。

リセットしたいリンク番号を選んでリセットする。



- 電源を ON にします。この時ペアリング済み機器と接続しないでください。
- Select ボタンを押してリセットしたい番号を点滅を合わせます。
- パワーボタンと Select ボタンを同時に 5 秒間長押しします。
- 全てのリンクインジケーターが 3 秒間点灯するとリセット完了です。

12 LED 点灯パターン

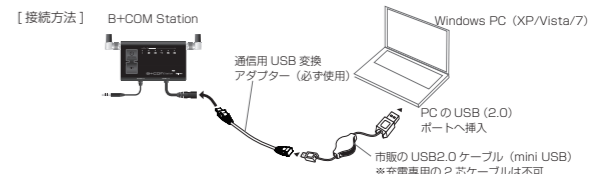
状況	ステータスインジケーター	リンクインジケーター
電源 OFF	給電中→赤 LED 点灯 給電なし→消灯	電源 OFF 時 6→1 流れて点灯後消灯
電源 ON	青 LED 点灯	電源 ON 時 1→6 流れて点灯後消灯
スタンバイ	青 LED 点灯	消灯
ペアリングモード中	赤青 LED 交互高速点滅	ペアリングスタンバイ→消灯 セレクト中→セレクト番号が点滅 探索中→セレクト番号がフラッシュ点滅 一斉呼出→全 LED 同時フラッシュ点滅
呼び出し中	青 LED 点灯	セレクト中→セレクト番号が点滅 セレクト番号がフラッシュ点滅 →セレクト番号がフラッシュ点滅 接続されている番号が点灯→正常
通話中	青 LED 点灯	接続されている番号が点滅→通信不安定 接続されていた番号が消灯→切断・非接続
リセット時	青 LED 点灯	完了→全 LED が 3 秒間同時点灯。

13 インターネットによるプログラムアップデート

※ 2011 年 11 月現在。

<動作可能環境: OS WINDOWS XP/Vista/7、インターネット接続>

B+COM Station のファームウェアアップデートなどが行われた際に、インターネットよりデータをダウンロードしてファームウェアのアップデートが可能となります。 ※詳細はアップデート時に告知



ご注意!
B+COM Station のファームウェアは B+COM Station 専用となります。弊社 WEB サイトには他のプログラム (SB213 用など) があり、それらを誤ってインストールしないようにしてください。誤って違うプログラムをインストールすると使用できなくなりますので、ご注意ください。

※全ての接続機器に最適化されたアップデートを行う想定はありません。またプログラム開発に時間を要する場合がございます。